

読む人の幸せを心に願って作る

# 喜びの夕ネまき

## 新聞 No. 696

〈アジア太平洋につながる  
愛の輪〉

先日、私が理事長を務める「公益財団法人ダスキン愛の輪基金」の事業の一つである「ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業」の開講式へ参加しました。これはアジア太平洋地域の障がいのある若者に日本の福祉を学ぶ機会を提供する事業で、開始から24年間で約150名の卒業生が世界で活躍されています。

今回は226名の応募があり、面接等を通じて6名が選ばれ、パプアニューギニア・中国・ベトナム・マレーシア・モンゴルから来日されました。研修生の皆さんは、障がいがありながらも、これから日本語を学び、文化も異なる日本で、約十カ

月にわたり障がい者福祉を学びます。これは大変な決断であり、母国や地域で福祉のリーダーになるという強い利他の想いが行動につながっています。

研修生の皆さんと話すなかで、私自身が仕事や人生で、そんな想いを持って取り組んでいるのかと自戒する機会を与えていただいています。

一人でも多くの方々の想いをつなぐ活動を通じて、「人と人、人と社会、人と明日をつなぐ愛の輪」を広げていきたいと考えています。

\*ダスキン愛の輪基金は、1981年に創業者・鈴木清一がダスキンの行動指針とした「めい あい へるぶ ゆう」の想いから誕生しました。詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://www.ahnowa.jp/>

株式会社ダスキン社長

大久保裕行

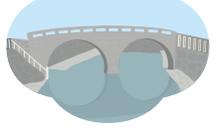
※イラストはイメージです

### 長崎県 水仙の丘 長崎のもぎき恐竜パーク

長崎半島の南端、約1,000万本の水仙が咲き誇る公園。美しい海と軍艦島を一望できます。  
※例年1月下旬～2月上旬に「のもぎき水仙まつり」が開催されます。

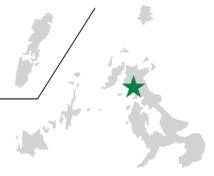
長崎県





長崎県佐世保市

長崎県の北部に位置する佐世保市。市の西側海域には大小208の島々がひしめく名勝。九十九島が広がり、入り江の景観が美しく、夕景の名所としても知られます。



職人の技と遊び心がつまった  
けんか独楽

# 佐世保独楽

させば こま



戦後の街で、  
人と人をつないだ独楽

海と山に囲まれ古くから異国文化が行き交ってきた港町・長崎県佐世保市。この地で、子どもたちの冬の玩具として作られてきたのが「佐世保独楽」です。

佐世保独楽の形は、ラッキョウ型と呼ばれ、逆さまに持って投げると、ひとりでの起き上がりで回るといふ珍しい独楽。材料として使われる木はかつて食用の実がなるとして植えられたブナ科のマテバシイという広葉樹で、密度が高く手に持つとずっしりとした重さを感じます。また独楽上部の色鮮やかな色彩は「陰陽五行説」の影響を受け、青、赤、黄、白、黒の五色で構成。魔よけや豊作祈願の意味が込められて



佐世保独楽は手を振り上げて、上下を逆にして叩きつけるように投げて回す



ろくろのセット時に少しでも誤差があると溝がずれてうまく回らないそう

います。

江戸時代より作られてきた佐世保独楽が世界にも知られるようになったのは戦後。在日のアメリカ軍の子どもたちと日本の子どもたちが独楽で遊ぶ機会が増えたことがきっかけだそう。「独楽で遊ぶと、負ければ悔しがると、うまく回れば誇らしくなる。そこには言葉はいらないんですよ」と語ってくれたのは、佐世保独楽インストラクターの山本由貴子さん。佐世保独楽はけんか独楽として、競うための独楽。求めら



独楽を削るかなはオリジナル

れるのは高い耐久性です。まずは、削り。しっかりと乾燥させた木材をろくろを使って削りながら、ラッキョウ型に削り出します。かなを用いて上部の溝を削り出していきます。この溝は独楽同士がぶつかり合った時に衝撃を逃がす役割を果たすのだそう。次は、彩色。鮮やかな五色をろくろと筆を用いてあつという間に仕上げしていきます。最後に独楽を回す剣と呼ばれる菱形の鋭い鉄を打ち込めば完成。「剣は、先代が作ったものを大切に使用しています」と佐世保独楽職人の三代目・山本貞右衛門さんは教えてくれました。

## 世界の子どもの笑顔が冬の風物詩

佐世保市の新春には「息長勝間勝競べ」という掛け声が街に響きます。佐世保独楽の掛け声であるこの言葉には、どれだけ長く回せるか全身全霊をかけて勝負しようという意味が込められています。地元の子どもたちが集い独楽回し大



わずか数分で着色する様はまさに職人技



毎年1月2日には独楽回し大会が開催

会が開かれる他、毎年クリスマスにもアメリカ軍の基地で日米合同での大会が開催されます。また、山本さんの工房がある佐世保独楽本舗では絵付け体験も行われており、国内外から観光客が足を運びます。近年では、けんか独楽として遊ぶだけでなく、鑑賞用としても人気が高く、千支の独楽やひな人形をかたどったものなど種類もさまざま誕生しています。

冬場の子どものたちの遊び道具として愛されてきた佐世保独楽。海外との交流を経て、言葉や文化を超え、世界を丸くつなぐ架け橋として、今日も独楽を回して遊ぶ笑い声が街に響いています。



鑑賞用の佐世保独楽の絵柄は多種多様

飛田和緒さんの

# ふるさと ご飯

九州の西部に位置する長崎県。  
古くから外国との交易が盛んで、  
鎖国下でも長崎だけは交易を許されていました。  
そのため、県内には異国情緒を感じる食や文化、  
観光スポットなどが今も残ります。

【第2回・長崎県】

## ハトシ

明治時代に清国(当時の中国)から  
長崎に伝わったとされるハトシ(蝦多士)。  
長崎伝統の朱塗りの円卓で食べる卓袱料理の一つ  
として、おなじみのメニューです。  
長崎では、お正月など  
人が集まる席には欠かせない  
一品で、最近では食べ歩き  
グルメとしても人気です。



### 明治時代から愛され続ける、 長崎のハトシを手軽に再現。

長崎名物のハトシを初めて  
食べたのは、高校の修学旅行の  
時。伝統的な卓袱料理のなか  
に、そのひと皿がありました。食  
べた瞬間、「世のなかに、こんな  
においしい物があるなんて！」  
と興奮したのを覚えています。  
皿うどんやちゃんぽんなど  
もいただき、私の修学旅行のレ  
ポートは食べ物のごばかりが  
並びました。

その後、中華料理店でもハト  
シを食べる機会があり、その際  
に中国から伝わった料理だと  
知りました。中国語でエビは  
「ハー」、食パンは「トシー」と  
呼ばれ、その名が付いたそう。  
そのお店のハトシは、パンにエ  
ビや魚のすり身を塗り付けた  
だけで、サンドはしていません

んでした。

以来、もっと食べたくなり自  
分でも作るように。同じ味では  
ないけれど、手に入る食材と調  
味料で家庭ならではの味に仕  
上げました。フードプロセッ  
サーを使えばあつという間で  
す。包丁で切って手で混ぜれ  
ばエビの食感を残せます。

それぞれのおいしさがあるの  
でお試しを。

パンはやわらかい物を使う  
と、端を押さえやすく具もたっ  
ぷり入れられます。少しでも乾  
燥していたら霧吹きで水を吹  
きかけ、ほんの数秒レンジで温  
めて、やわらかくしてからサン  
ドしてください。



### ひだかずを 飛田 和緒さん

料理家。1964年、東京都生まれ。  
独自のアイデアレシピが人気。  
『このひと皿でたんぱく質も野菜もとれる  
からだ思いの快福スープ』(ナツメ社)をはじめ、  
著書多数。

### 【作り方】

- 1 むきエビは背ワタを取り除き、汚れや臭みを取るために片栗粉小さじ2(分量外)をまぶしてもみ込み、流水でよく洗って水気を切る。
- 2 ざく切りにした玉ネギ、④を合わせてフードプロセッサーにかけて刻んで混ぜる。包丁で切って作ってもよい。
- 3 パンの耳がある場合は切り落とし、②の半量を1枚のパンにのせて広げ、端に卵黄を塗る。それをもう1枚のパンで挟み、端をフォークで押さえる。もう一組も同様に作る。
- 4 深めのフライパンに2cmほど揚げ油を入れて、170度に温めて③を揚げ焼きにする。両面こんがり焼き色が付いたら、引き上げてよく油を切る。
- 5 ひと口サイズに切り分けて、器に盛り付け、刻んだパセリを散らす。

※薬味はパセリの他、粉山椒をふってもおいしいです。



### 【材料(2~3人分)】

- むきエビ(冷凍でも可) ……120g
- 玉ネギ ……1/8個(30gくらい)
- 卵白 ……1/2個
- 片栗粉 ……大さじ1
- 酒 ……小さじ1
- 塩 ……2つまみ
- こしょう ……少々
- サンドイッチ用の薄切りパン ……4枚
- 卵黄 ……適量
- 揚げ油 ……適量
- パセリ ……適量

## ハトシ (エビパン)

飛田さんの  
ハトシ



のりの代わりに卵黄をパンの  
端に塗って、しっかり押さえて  
くっつけます。卵白は具に入れ  
て、残った卵はお味噌汁の具や  
納豆と合わせて食べると無駄  
なく使い切れますよ。  
具を挟んだら、パンが乾燥し  
ないうちにすぐ揚げ焼きにし  
てください。使用する揚げ油  
は、香りのないサラダ油や米油  
などがおすすめです。

ふるさとの味を  
教えてください！

皆さんの地元で作られている自慢の食材や、  
長年愛され続ける食文化はありませんか？  
お便りをお待ちしています。  
宛先は裏表紙をご覧ください。



# ほほえみのひろば



## キンカンの実

東京都清瀬市 未吉 偕子さん

毎年、庭の木に立派なキンカンがたくさん実るので、脚立に登って洗面器3杯分ほど採っては、ご近所の方と分け合っておいしくいただいています。

ところが昨年は収穫前に小さな骨折をしてしまい、誰かに採ってもらおうと思っていた間にヒヨドリが「ギイーギイー」と鳴き仲間を呼び寄せて完食・・・後日、八百屋さんで1パック七百〜八百円で売られているのを見て、複雑な気持ちになりました。「近所の実を食べず、我が家の実を食べに来るのは特別おいしいからね。」



どこよりも魅力的な味なのでしょっね！  
次こそ収穫できますように。

## バレンタインデー

群馬県伊勢崎市 船岡 英里さん

昨年のバレンタインデー前々日のこと。たまには変わったことをしてみようと、隣さんにサプライズでどら焼きを渡すことにしました。私が、「バレンタインが近いので良かったら」と言ったら焼きたてを渡すと、「実は今日、私の誕生日なのよ」とお返事が。思いがけない展開に、贈る側も受け取る側もびっくりでした！

お隣さんと久しぶりにお話もできて、心温まるひと時となりました。また今年もバレンタインを兼ねて、お誕生日のお祝いをしようと思います。



サプライズが予想外の素敵な出来事！  
2月が楽しみですね。

## 結婚30周年

福岡県朝倉市 樋口由紀枝さん

昨年、私と夫は結婚30周年を迎えることができました。

3人の子どもや孫に恵まれ、幸せに暮らせていることに感謝の思いでいっぱいです。さらに、子どもたちからお祝いとしてフルーツたっぷりのデコレーションケーキとギフトカードをもらいました。優しさが詰まったサプライズプレゼントに、とても胸が熱くなりました。

素敵な一日にしてくれて本当にありがとうございます。これからも、家族皆が幸せに暮らせますように。



おめでとついでいます！  
ご家族に囲まれた幸せな光景が目に見えます。

## 【燈々無尽】

### 前進しよう

常に向こう。  
輝かしい春  
希望の春がきた。  
ともかくにも  
いろいろの問題はあるが  
常に前に向かって  
前進しよう！  
生きるということ  
苦しみをこえて  
かなしみをこえて  
前に向かって

ダスキン創業者 鈴木清一

## 私の好きなこと

静岡県静岡市 白鳥 末夫さん

私は84歳です。好きなことはプロサッカーの応援や折り紙で、新聞記事の書き写しも毎日やっています。

また健康のために、ラジオ体操と散歩も欠かせません。散歩をする時は、娘が買ってくれた2本のストックを使って歩きます。すると、姿勢が良くなり足もふらつかないので安心です。散歩の道中、神社のベンチで休憩してから帰り道につきまします。すれ違う人と挨拶を交わすのも楽しみです。知らない人でもちよつとした挨拶をするだけで、心が温かくなります。



とってもアクティブで心身ともに健康になれる生活習慣ですね！

## 手料理を楽しむ

滋賀県長浜市 中北久美子さん

帰省した子どもたちから「今日、何を食べたい？」と聞かれたので、娘にはキッシュ、息子にはマーボー豆腐をリクエストしました。子どもたちは自宅でも、パートナーに手料理を振る舞っているそうです。

子どもが3歳くらいの時から、お揃いのエプロンをつけ親子クッキングをしてきました。その経験が生きているのか、2人とも料理が楽しいようです。

私も料理上手だった母の味を思い出しながら、家族からのリクエストメニュー「大根の肉詰め」を作っています。



家族の味が受け継がれ、お子様の家庭を支える力になっているんですね。

## 熱気球の仲間

秋田県秋田市 伊藤 恵美子さん

671号の表紙に描かれていた「おちや風船一揆」を見て、40年以上前に仲間と熱気球を作ったことを思い出しました。

発起人の友人は、ユースホテルで知り合った仲間に声を掛け、設計と資金集めに着手して、私は縫製と会計をお手伝い。仕事や学校が終わった後に、仲間の家を集まり作り続けて完成させました。

最初の飛行は、熱気球をロープで地上と固定する係留でしたが、大空に浮かんだ時は感激でした。今も心に残る、良き青春の思い出です。



並々ならぬ努力から生まれた熱気球。夢と情熱を感じました。

## 愛の輪通信

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業  
第43期ミドルグループ研修生  
今井ミカさん(ろう者)



アメリカの映画業界でろう者の活動を学んできました

私たちは映画監督や俳優として「がんばる映画プロジェクト」という、ろう者

4人のグループで活動しています。ろう者とは手話を第一言語とし、視覚的に情報を得て生活する人たちで、日本の映画芸術業界はろう者の活躍の場が限られているのが現状です。

そこで私たちは海外のろう当事者の活動状況を学び、日本での活動へ活かすため、2024年1月にアメリカを訪ねました。次回はその後



の後の活動についてご紹介します。



愛の輪は、日本とアジア太平洋の地域社会のリーダーを目指す障がいのある若者に、海外での研修活動を行っています。

このコーナーについてはダスキン愛の輪基金まで。  
☎06-6821-5270



ダスキンといっしょに始めよう!  
 エス ティー ジーズ  
**SDGsかるた**

長い間、ご覧いただき  
 ありがとうございました。

「SDGsかるた」のコーナーは、  
 全てのかるたを掲載し  
 終了することになりました。  
 これまで登場した「SDGsかるた」は、  
 以下のWebページからご覧いただけます。

**SDGsかるた**  
<https://www.duskin.co.jp/yorotane-hiroba/>



**あなたのお便りや写真をお寄せください**

うれしかったことや、誰かに聞いてもらいたいことなど、  
 身近な話題をお寄せください。心よりお待ちしております。

◎送り先  
 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33  
 株式会社ダスキン広報部  
 「喜びのタネまき新聞」編集室  
 e-mail: koho4@duskin.co.jp

- ◎お名前、ご年齢、ご職業、ご住所、お電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。
- ご紹介させていただいた原稿や写真には、ささやかなお礼品をお送り致します。
  - 作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、ご返却は致しかねますのでご了承ください。
  - 本号は、2025年11月に制作したものです。状況によって記載内容が変更となる場合がございます。

**バックナンバーはこちらから!**

No.419からのバックナンバーが下記のアドレスからご覧になれます。

<https://www.duskin.co.jp/tanemaki/>



**ダスキンモップのお支払いは**

**カンタン便利なクレジットカードで!**

※一部対応していないお店がございます。



**株式会社 ダスキン**

発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

**【お客様の個人情報のお取り扱いについて】**

お客様の個人情報はご投稿の掲載や掲載後のお礼品発送、今後の紙面制作に、ダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキン コンタクトセンターまでご連絡ください。

**0120-100100** [www.duskin.co.jp](http://www.duskin.co.jp)